取扱説明書　保管用

LW-3134・LW-3135・LW-3136

（天井専用型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

このたびは山田照明の商品をお買い上げくださいまして、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

型　番	適　合　電　球
LW-3134	E-26　ホワイトボール球　60W以下×1
LW-3135	E-26　ホワイトボール球　60W以下×1
LW-3136	E-26　ホワイトボール球　60W以下×1

◆施工上の注意◆

⚠警告

器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

次のような場所には取り付けないでください。
○補強材の無い場所への取り付け（ボックスに止めを除く）　○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
○凸凹のある面には取り付けないでください。　★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。
○サウナへの使用　★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

必ずVVFφ1.6またはφ2.0の単線ケーブルを使用してください。
★指定以外のケーブルを使用すると、接触不良による過熱によって火災になる場合があります。

端子に差し込むケーブルの芯線は、真っ直ぐな線を正しく挿入してください。
★曲がった芯線やよれた芯線は、接続不良となり接触抵抗の増加を招いて火災の原因となる場合があります。

器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

必ず指定された電球（適合電球）を使用してください。
★不適合な電球を使用すると、異常加熱による火災の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

点灯中や消灯直後の電球にはさわらないでください。
★火傷の原因となります。

器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠注意

AC100V専用です。AC100V以外では絶対に使用しないでください。
★定格の電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

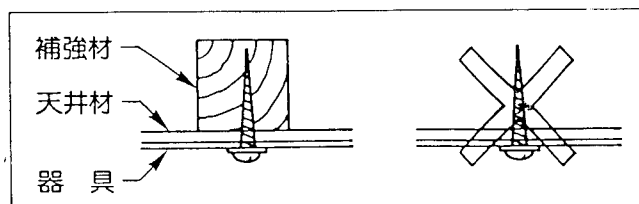
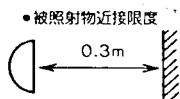
ヒビの入ったグローブや一部が欠けたグローブは使用しないでください。
★グローブの破損、落下の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

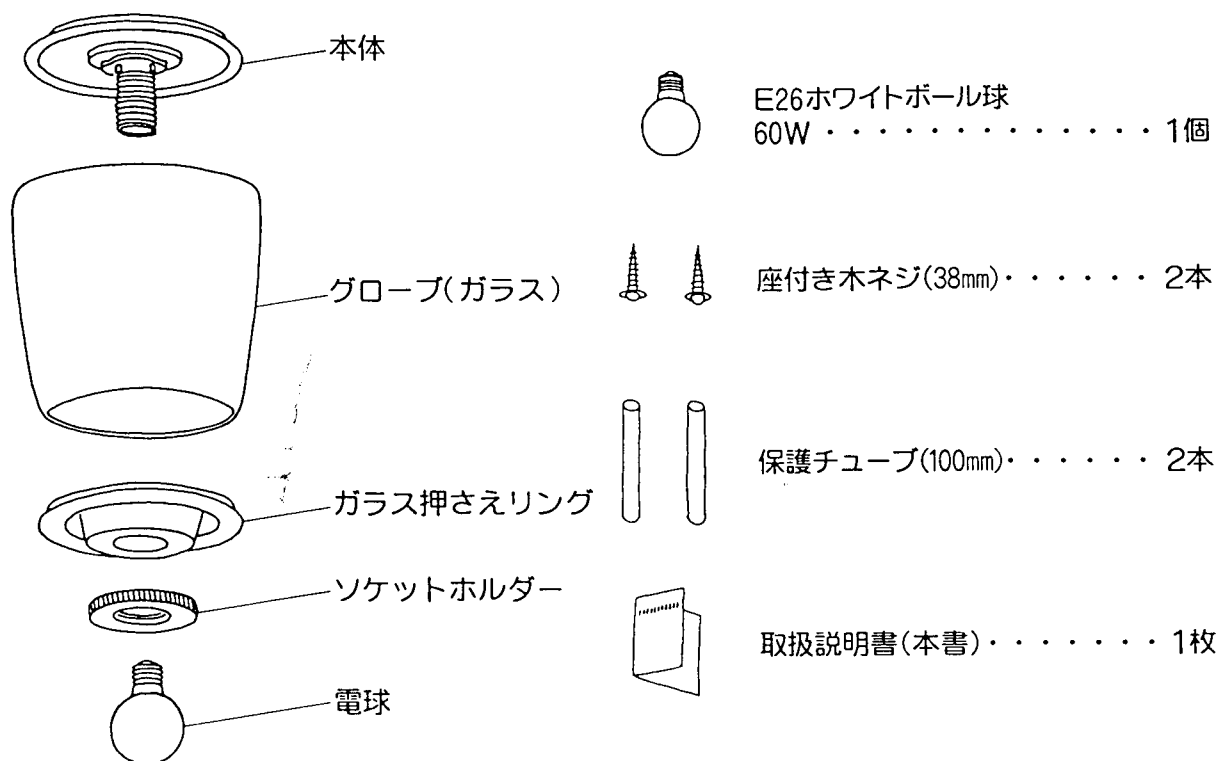
取り付け場所の確認

⚠警告　器具を木ネジで取り付ける場合、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。

◆ボックスに取り付ける場合は、別途ボックス止め用のネジをご用意ください。

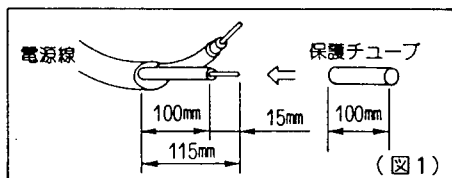
◆壁面より、0.3m以上離して使用してください。

各部の名称（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）

（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

【器具構成図】　　【付属品】

取り付け方

⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

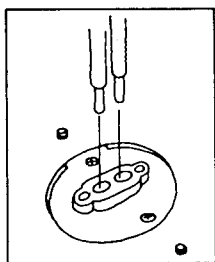
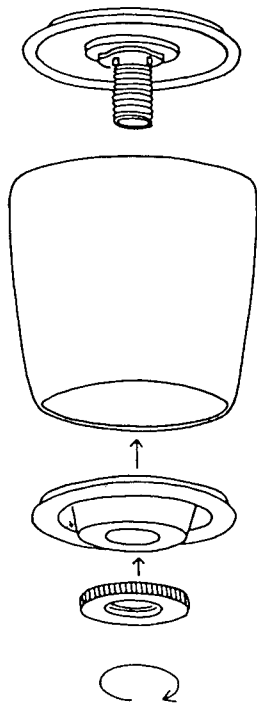
⚠警告　器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

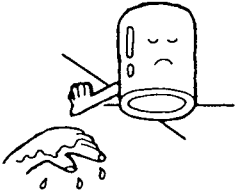
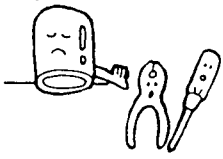
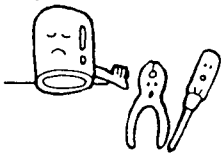
（図1）

●器具を取り付ける前に
①グローブを左回りに回し、本体よりはずします。

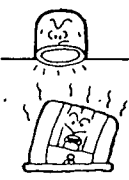
1．電源線の被覆を剥ぎます。
①電源線の外側の被覆を115㎜程度剝きます。
②電源線の被覆をソケット背面のストリップゲージに合わせて剝きます。
③付属の保護チューブを必ず一本ずつ被せてください。

⚠注意　❶付属の保護チューブは必ず被せます。
★熱により電源線の絶縁材が早く劣化し、漏電や感電、ショートなどの事故、故障の原因となります。

2．電源線を接続します。
電源線をソケット背面の端子に差し込みます。

3．本体を取り付けます。
付属の木ネジで本体を取付けてください。

⚠注意　建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には器具取付場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

4．グローブを取り付けます。
グローブをガラス押さえリングと共に本体のソケットに通します。

5．ソケットホルダーで確実に取り付けてください。

⚠注意
- ●ソケットホルダーは止まるまでねじ込んでください。
  ★グローブの落下の原因となります。
- ●ソケットホルダーは必要以上に絞め込まないでください。
  ★ガラスグローブが割れ落下事故の原因となります。
- ●ヒビの入ったグローブや一部が欠けたようなグローブは使用しないでください。
  ★破損、落下の原因となります。

6．電球をソケットにセットしてください。

⚠注意 電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れなどの事故の原因となります。

◆使用上の注意◆

⚠警告

濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

器具の改造、部品の組み替えはしないでください。
★感電や漏電などの事故、故障の原因となります。

必ず指定された電球（適合電球）を使用してください。
★不適合な電球を使用すると、異常加熱による火災の原因となります。

ドライバーなど異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠注意

器具のそばでストーブなど発熱する物を使用しないでください。
★異常過熱によるカバーの変形や火災の原因となります。

殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

点灯中や消灯直後のランプ、器具の内側には触らないでください。　★火傷の原因となります。

●スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて

⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

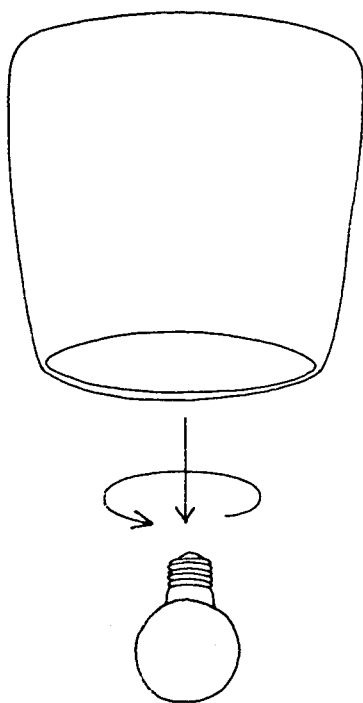
●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注意

●電球の交換やお手入れをするときは、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

●電球は乱暴に扱わないでください。　★電球が割れてけがをする恐れがあります。
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると、異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり、変色や変質の原因となります。

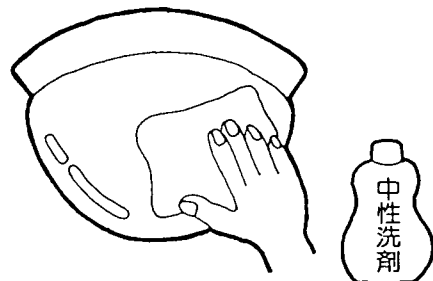
◆電球の交換

1．スイッチを切ります。

2．電球をはずします。

3．新しい電球をセットします。
（『●取り付け方』の「5.」および「6.」をご参照ください。）

⚠注意　グローブにヒビが入っていたり、一部が欠けている場合には直ちに新しいグローブと交換してください。
★グローブの落下事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。
2．柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
3．汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
4．最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。

■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきましたお買い上げ店、もしくは山田照明営業所にご相談ください。

山田照明株式会社　TEL03-3253-5156　東京ショールーム（水曜定休）